

国際軍事史学会 2017 年度大会開催案内

日程：2017年9月2～8日

場所：ドゥアラ（カメルーン） Douala, Cameroon

会場・宿泊：‘Hotel Akwa Palace’, Douala

宿泊：‘Hotel Sawa’, あるいは Pullman Douala hotel（大学院生用）

主催：カメルーン軍事史学会

メインテーマ：「歴史の中の世界の戦争と植民地」

サブ・テーマ：

Major Military Figures of Colonies

Local Authorities and World Wars

War Efforts in Colonies

Colonial Possessions and World Wars

Women and World Wars in Colonies

Colonial Prisoners and the Deported during World Wars

International Conventions and World Wars in Colonies

World Wars and Migrations in Colonies

World Wars and Decolonization

The Cold War and Post Independence Revolutions

Inter allied Meetings during World Wars

Intervention Strategies during World Wars

World Wars and the Civil Society.

発表申し込み期限：2017年4月末 ※日本の軍事史学会の承認が必要

氏名、連絡先 e-mail、履歴書業績表 CV（200ワード以内）、

発表レジュメ（400ワード以内）、

使用言語（英語・フランス語・スペイン語）

発表ペーパー提出期限：2017年6月30日

20分で発表できる程度のペーパー（英語あるいはフランス語）

主要プログラム：9月2日、参加者到着

3日、理事会、各種委員会

歓迎軍事パレード、ウェルカム・レセプション

4日、開会式、キーノート・スピーチ、研究発表

5日、研究発表

6日、カメルーン南西部の史跡見学

7日、研究発表

8日、総会、フェアウェル・ディナー

参加費：参加者・伴侶、300ユーロ

博士課程学生参加者100ユーロ

大会後のツアーは別途支払い

参加登録、ツアー、ホテル予約：2017年6月30日まで

大会ウェブサイト：<http://icmhdouala2017.cm/>

カメルーン側連絡先：icmh2017@icmhdouala2017.cm

日本での問い合わせ先：info@mhsj.org